



マルチプレーヤーシリーズ

ドライバーインストールガイド

ドライバーソフトウェアについて(Windows)

本ドライバーソフトウェアは、マルチプレーヤーでコンピューターからの音声を出力するための専用ASIOドライバーです。マルチプレーヤーを、Windowsがインストールされているコンピューターに接続してお使いになるときは、あらかじめコンピューターにドライバーソフトウェアをインストールしてください。

macOSがインストールされているコンピューターをお使いのときは、OSにあらかじめインストールされている標準ドライバーソフトウェアをお使いください（インストールは不要です）。

インストールについてのご注意

- ドライバーソフトウェアをインストールする前に、マルチプレーヤーの電源スイッチを切り、マルチプレーヤーとコンピューターを接続しているUSB ケーブルを取り外してください。
- ドライバーソフトウェアをコンピューターにインストールしないでマルチプレーヤーをコンピューターに接続すると、お客様の環境によってはコンピューターにエラーが発生することがあります。
- ドライバーソフトウェアのインストールを途中で中止したときは、以下の手順に沿ってはじめてからインストールをやり直してください。
- ドライバーソフトウェアをインストールする前に、「ソフトウェア使用許諾契約書」をよくお読みください。
- ドライバーソフトウェアをインストールする前に、コンピューター上で他に作業中のプログラムがあればすべて終了させてください。
- ドライバーソフトウェアは以下のOS に対応しています。
 - Windows 11、Windows 11 Pro、Windows 10、Windows 10 Pro
- ドライバーソフトウェアのインストーラーには、以下の12 言語のインストールプログラムが収録されています。英語、フランス語、ドイツ語、イタリア語、オランダ語、スペイン語、ポルトガル語、ロシア語、簡体中国語、繁体中国語、韓国語、日本語
その他の言語のOS でお使いになるときは、画面の指示に従って[English (英語)]を選んでインストールしてください。

ドライバーソフトウェアのバージョンを確認する

Windowsの[スタート] メニュー>[すべてのアプリ]>[AlphaTheta]>[CDJXDJ バージョン表示ユーティリティ]をクリックする



- この画面ではマルチプレーヤーのファームウェアのバージョンも確認できます。
- マルチプレーヤーがコンピューターに接続されていないとき、またはマルチプレーヤーとコンピューターが正常に通信できていないときは、ファームウェアのバージョンは表示されません。

ドライバーソフトウェアをインストールする

- ドライバーソフトウェアをインストールする前に「インストールについてのご注意」をよくお読みください。
- ドライバーソフトウェアをインストール、アンインストールするには、コンピューターの管理者権限が必要です。コンピューターの管理者に設定されているユーザーでログオンしてからインストールしてください。

1 ダウンロードした

AlphaTheta_CDJXDJ_Driver_#.###.exe をダブルクリックする

- #.###はドライバーソフトウェアのバージョンを示します。
- セキュリティ警告画面が表示されることがあります。このときはプログラム名を確認し実行をクリックしてください。

2 [言語の選択] 画面が表示されたら、[日本語] を選んでから[OK] をクリックする

3 [ライセンス] 画面が表示されたらソフトウェア使用許諾契約書をよく読み、ソフトウェア使用許諾契約書に同意するときは、[同意する] チェックボックスをオンにしてから[OK] をクリックする

インストールが始まります。

- 「ソフトウェア使用許諾契約書」に同意いただけないときは、[キャンセル] をクリックして、インストールを中止してください。
- インストール途中で[ハードウェアのインストール] 画面が表示されることがあります。このときは[継続]をクリックしてインストールを続行してください。
- [作業中のプログラムについての確認] 画面が表示されることがあります。コンピューター上で他に作業中のプログラムがあればすべて終了させてから[はい] をクリックしてください。

4 インストールが正常に終了すると[インストールが終了しました。] 画面が表示されるので [終了] をクリックする

マルチプレーヤーとコンピューターを接続する

1 マルチプレーヤーとコンピューターをUSB ケーブルで接続する

2 [POWER] を押す

マルチプレーヤーの電源をオンにします。

- マルチプレーヤーをはじめてコンピューターに接続したとき、またはコンピューターのUSB 端子をつなぎ変えたとき、[デバイスドライバソフトウェアをインストールしています。] メッセージが表示されることがあります。「デバイスを使用する準備ができました。」メッセージが表示されるまでそのままお待ちください。
 - インストールの途中で[ハードウェア検索のため、Windows Update に接続しますか?] と表示されることがあります。[いいえ、今回は接続しません] を選んで[次へ] をクリックしてインストールを続行してください。
 - インストールの途中で[インストール方法を選んでください] と表示されることがあります。[ソフトウェアを自動的にインストールする (推奨)] を選んで[次へ] をクリックしてインストールを続行してください。
 - インストールの途中で[ハードウェアのインストール] 画面が表示されることがありますが、[続行] をクリックしてインストールを続行してください。

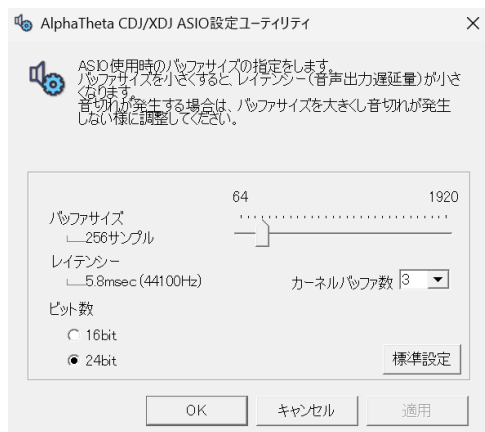
バッファサイズおよびビット数を調整する

マルチプレーヤーはASIO 規格に準拠したオーディオデバイスとしての機能を備えています。

- マルチプレーヤーを既定のオーディオデバイスとして使っているアプリケーション(DJ ソフトウェアなど) が起動しているときは、そのアプリケーションを終了させてからバッファサイズを調整してください。

Windowsの[スタート] メニュー>[すべてのアプリ]>

[AlphaTheta]>[CDJ/XDJ ASIO設定ユーティリティ] をクリックする



商標および登録商標について

- Windowsは、米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における商標または登録商標です。
- macOSは、米国およびその他の国で登録されたApple Inc.の商標です。
- ASIOは、Steinberg Media Technologies GmbHの商標または登録商標です。
- その他記載されている商品名、技術名および会社名などは、各社の商標または登録商標です。

- バッファサイズを大きくすると、音声データの脱落 (音とぎれ) などが生じにくくなりますが、音声データの伝送遅延 (レイテンシー) によるタイムラグが増大します。
- ビット数はASIO再生時のビット深度を指定します。ビット数は機種に応じて設定してください。詳しくは下記の表をご覧ください。

機種	推奨ビット数	詳細内容
CDJ-350	16bit	こちらの機種は16bit再生機器です。16bitに設定してお使いください。24bit信号は16bitに変換して再生されます。
CDJ-400		
CDJ-400-K		
CDJ-850		
CDJ-900	24bit	こちらの機種は16bit/24bit再生機器です。24bitに設定してお使いください。
CDJ-900NXS		
CDJ-2000		
CDJ-2000NXS		
CDJ-2000NXS2		
CDJ-TOUR1		
CDJ-3000		
CDJ-3000X		
XDJ-1000		
XDJ-700		
XDJ-1000MK2		

- バッファサイズおよびカーネルバッファの調整は、以下の手順を参考に操作してください。

初期設定状態で音とぎれが発生していないとき

- バッファサイズを徐々に小さくして、音とぎれが発生しない最小のバッファサイズに設定する
- カーネルバッファ数[2] に設定して、音とぎれが発生するか確認する

- 音とぎれが発生するときはカーネルバッファ数を[3] に設定してください。

初期設定状態で音とぎれが発生しているとき

カーネルバッファ数を[4] に設定したあと、音とぎれが発生しない最小のバッファサイズに設定する

ドライバーソフトウェアの最新情報を確認する

ドライバーソフトウェアの最新情報については、下記ホームページを参照してください。

alphatheta.com/support/Japan/